学校番号	3010

令和8年度　　美術　　科

教科	美術	科目	デザイン	単位数	4 単位	年次	2 年次
使用教科書	自主編成教材						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

２年生に絵画（日本画）・絵画（洋画）・彫刻・デザインの4コースより選択。３年生も同じコースを継続。２年４単位、３年４単位の計８単位
・一斉授業
・個人制

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
デザインを通じての形態や視覚伝達などの効果やについて理解を深めるとともに，専門的な技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
表現及び鑑賞に関する創造的な思考力，判断力，表現力等を育成する。
【学びに向かう力、人間性等】
デザインの可能性を追求する態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a：知識・技術	b：思考・判断・表現	c：主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	デザインに関する感性と美意識を磨き個性豊かなデザインの能力の向上を追求している。また、デザイン作品の成り立ちや素材、技法についての知識の習得と活用に取り組んでいる。	課題の内容への理解を深めるための資料収集や、アイデアを検討するための十分なスケッチや表現の実験を行い、創意工夫したアイデアを選んでいる。本制作において、客観的な視点で作品のクオリティを追求している。	デザイン作品への興味関心を持ち、見学や合評などに積極的に取り組んでいる。幅広く表現の分野や社会の動向に目を向け自らのテーマ設定に役立て、創造的なデザインの活動を追求している。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	デザイン様式に学ぶ	デザインの歴史を切り口に、それぞれの単元で鑑賞・実習を通じてデザイン基礎を学ぶ。 （１）「古典・中世・ルネサンスに学ぶ」 ア　文字のデザイン イ　紙 ウ　印刷技法 （２）「１８世紀～産業革命まで」 エ　立体構成	a:デザインに関する感性と美意識を磨き個性豊かなデザインの能力の向上を追求している。また、デザイン作品の成り立ちや素材、技法についての知識の習得と活用に取り組んでいる。 b:課題の内容への理解を深めるための資料収集や、アイデアを検討するための十分なスケッチや表現の実験を行い、客観的な視点で作品のクオリティを追求している。 c:デザイン作品への興味関心を持ち、見学や合評などに積極的に取り組んでいる。幅広く表現の分野や社会の動向に目を向け自らのテーマ設定に役立て、創造的なデザインの活動を追求している。	ワークシート 作品	ワークシート 作品 振り返りシート	ワークシート 作品 振り返りシート 発表活動の状況
2	デザイン様式に学ぶ	（３）「１９世紀のデザイン」 オ　ウイリアムモリスの時代 カ　ユーゲント・シュティール他に学ぶ （４）「２０世紀のデザイン」 キ　バウハウスに学ぶ	a:デザインに関する感性と美意識を磨き個性豊かなデザインの能力の向上を追求している。また、デザイン作品の成り立ちや素材、技法についての知識の習得と活用に取り組んでいる。 b:課題の内容への理解を深めるための資料収集や、アイデアを検討するための十分なスケッチや表現の実験を行い、客観的な視点で作品のクオリティを追求している。 c:デザイン作品への興味関心を持ち、見学や合評などに積極的に取り組んでいる。幅広く表現の分野や社会の動向に目を向け自らのテーマ設定に役立て、創造的なデザインの活動を追求している。	ワークシート 作品	ワークシート 作品 振り返りシート	ワークシート 作品 振り返りシート 発表活動の状況

3	デザイン様式に学ぶ	（５）「現代のデザイン」 ク 現代のデザイナーに学ぶ ケ 世界のデザイナーに学ぶ	a:デザインに関する感性と美意識を磨き個性豊かなデザインの能力の向上を追求している。また、デザイン作品の成り立ちや素材、技法についての知識の習得と活用に取り組んでいる。 b:課題の内容への理解を深めるための資料収集や、アイデアを検討するための十分なスケッチや表現の実験を行い、客観的な視点で作品のクオリティを追求している。 c:デザイン作品への興味関心を持ち、見学や合評などに積極的に取り組んでいる。幅広く表現の分野や社会の動向に目を向け自らのテーマ設定に役立て、創造的なデザインの活動を追求している。	ワークシート 作品	ワークシート 作品 振り返りシート	ワークシート 作品 振り返りシート 発表活動の状況

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態